

公認心理師試験合格者の皆様へ～入会のご案内～ (2021.2.17)

一般社団法人日本公認心理師協会会長 大熊 保彦

2月12日に第3回公認心理師試験の合格が発表されました。

[第3回公認心理師試験（令和2年12月20日実施）合格者の内訳（shinri-kenshu.jp）](#)

合格された皆様、おめでとうございます。

合格された皆様には、早めに公認心理師登録をされ、日本公認心理師協会へご入会されますよう、ご案内申し上げます。

[入会案内 | 一般社団法人 日本公認心理師協会（jacpp.or.jp）](#)

日本公認心理師協会がめざすこと

1. 心理支援者のコミュニティを育てる

日本公認心理師協会は、時代と共に社会に広がる心理支援ニーズ（個々の人々の悩み、子育ての問題、発達障害、精神障害、緩和ケア、身体の慢性疾患、うつ、自殺、虐待、DV、いじめ、不登校、引きこもり、ハラスメント、アディクション等）を、広がる諸領域（医療、保健、福祉、教育、司法・犯罪、産業、地域諸制度、私設相談等）で受け止める公認心理師が、互いに情報を共有しつつ、支援者としてのコミュニティを育てることを大きな目標の一つにしています。

2. 社会のニーズに沿った公認心理師の専門性の向上を図る

当会では、諸領域の課題を検討し対応を図るための委員会を設置しています。諸領域の心理支援に必要な知識や技能の研修を以下のように実施し、受講者から有効であったとの反響をいただいています。この研修は会員には廉価に提供しています。また今後も引き続き企画実施してゆきます。会員が自己の実績や力量を必要な時に示せるよう支援します。

<https://www.jacpp.or.jp/training/>

3. 雇用の開発、職務領域の拡大のために種々の活動をします。

公認心理師は名称独占の資格であり、その業務は他の専門職も行えるものです。従って、公認心理師として活動の場を獲得するための活動は職能の向上を前提としつつ、職能団体の重要な課題です。この課題を進めるためには団体の規模の大きさが関係方面へのアピールのために不可欠となります。

是非皆様にご入会いただき、この課題に取り組んでいきたいと思っております。

当会の活動については是非ホームページをご確認ください。

[一般社団法人 日本公認心理師協会（jacpp.or.jp）](#)

～皆さまのご入会をお待ちしています。～